※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	(学)総合デザイン技術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

デザインとは直訳で「設計」になります。何を設計するか？それは「人を幸せにするもの」を設計します。この授業では、理論と実習を通じて、デザインを行う態度や能力を育みます。色彩や形態の概念を理解し、構成演習を行うことで造形表現の基礎力をつけ、他者の優れた作品を鑑賞し、自己の表現の幅を広げていきます。

２　学習の到達目標

・デザインの基礎的な知識・技術（色彩・構成など）を習得することができる。
・作品制作を通じて、作品制作に適した技法を用いて、効果的な表現をすることができる。
・作品制作を通じて、知識技能を習得しようと主体的に取り組もうとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「色」についての基礎知識を習得し、作品制作に活かすことができる。 ・構成バランスや色彩の効果について理解し、適材適所に配色することができる。	・自分で１からデザインし、作品制作に適した技法を用いて効果的な表現をすることができる。	・作品制作を通して知識・技術を習得しようと主体的に学習に取組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザインの概要と創造活動	デザインとは ・「色」に対する知識 ・スケッチの練習 ・ワークシート	a/b:色の 3 要素の各関係について理解をし、相互関係について表現をする。 c:色の表現やスケッチの表現をすることに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。	・ワークシート	・ワークシート	・取り組み ・ワークシート
		平面構成の基礎 ・色相環・明度差の表現 ・3 段階明暗による立体の表現 ・ワークシート ・作品制作	a:作品制作を進めていくうえでの技術を身についている。 a/b:基本形態による構成バランスと色彩効果を理解し、作品を通じて表現をする。 C:多様に表現することに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・ワークシート	・制作の様子 ・作品 ・ワークシート
2学期	パッケージデザイン	パッケージデザイン ・マーケティングリサーチ ・色彩構成 ・表現の工夫 ・ワークシート ・作品制作 ・プレゼンテーション	a/b:デザインの目的を理解し、情報収集の際に情報の取捨選択をしながら、色彩構成を考える。また適切な技法を用いて効果的な表現をする b:自分の作品を第三者に伝わるようなプレゼンテーションをする。 c: 多様な表現があることに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。また自己評価及び他者の作品に対して批評をする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・プレゼンテーション ・ワークシート	・制作の様子 ・プレゼンテーションの様子 ・ワークシート
	イラストレーション演習	イラストレーション演習 ・写真を用いたフォルムの理解 ・形態のトレースと色彩の効果 ・ワークシート ・作品制作 ・プレゼンテーション	a/b:注意深く観察し、被写体の特徴を表す形態を探り出し、効果的な表現をする。また平面構成の基礎をもとに色彩構成を考え表現をする。 b:自分の作品を第三者に伝わるようなプレゼンテーションをする。 c: 具象表現することに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。また自己評価及び他者の作品に対して批評をする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・プレゼンテーション ・ワークシート	・制作の様子 ・プレゼンテーションの様子 ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	平面構成	パターン構成 ・構成要素と表現技法 ・ワークシート ・作品制作 ・プレゼンテーション	a/b:デザインの目的を理解し、平面構成の基礎をもとに色彩構成を考える。適切な技法を用いて効果的な表現をする b:自分の作品を第三者に伝わるようなプレゼンテーションをする。 c: 多様な表現があることに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。また自己評価及び他者の作品に対して批評をする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・プレゼンテーション ・ワークシート	・制作の様子 ・プレゼンテーションの様子 ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度